

第4号

“みんなで育てる みんなのまち”

アダプトだより

(平成19年3月31日号)

- 特集1 ふれあい花壇でみどり溢れるまちに!
- 特集2 企業の皆さんも頑張っています
- 特集3 他のまちでもアダプト!
- 特集4 全国ではどのくらい活動しているの?
広がっています アダプトの輪
ニューエントリー

特集1

ふれあい花壇でみどり溢れるまちに！

岐阜市では、市民の皆さんに「緑ふやし隊」の一員になっていただき、花や緑にあふれた美しい街を構築するため、「緑を増やす」・「緑を広める」・「緑を引き継ぐ」の3事業を中心にGOGO作戦を展開しています。

このGOGO作戦とは、「大地にあふれる緑作戦」を英訳した「Green Over the Ground Operation」の頭文字をとって名付けられました。

ふれあい花壇はこのGOGO作戦の「緑を増やす」事業のうちの一つです。

ふれあい花壇の整備などには、現在、200以上の団体の方が参加しています。みどり溢れる町はさわやかで、気分が良いものです。皆さんもぜひ、参加してみませんか？



(お問い合わせ：岐阜市 人・自然共生部 自然環境室 TEL265-4141)

地域で育てるふれあい花壇

花壇づくりのグループを作ってもらい、市民自らの手で地域にあった花飾りを行っていただき、潤いとやすらぎのある健康な地域づくりを推進しています。

また、この花壇づくりのグループの充実した活動とグループ間の交流を図るため、ふれあい花壇団体交流会も実施しています。

8団体がアダプトに参加！

ふれあい花壇に取り組んでいる団体のうち、8団体が創造型アダプト・プログラムに参加しています。アダプトに取り組むことで、意識の向上や、より幅広い展開も期待できます。今後も多くの皆さんの参加をお待ちしています。



創造型アダプト・プログラムとは……

「創造型アダプト・プログラム」とは 維持管理までを念頭において、企画段階から市民の皆さんが参画し、活動するものです。全国的にも珍しい、岐阜市独自の取り組みと言えます。

両満花と緑の会

正木ふれあいクラブ

黒野二番地昭友会

竜田町ロードプレイヤ

グループSAKURA

芥見蓑笠づくり同好会

柳津町商工会女性部

山県岩シルバー草花愛好会

特集2

企業の皆さんも頑張っています！

最近、企業のCSRへの取り組み（社会貢献活動）が大きな注目を集めています。ぎふまち育て隊にも現在、5つの企業の皆さんが参加しています。

CSRとは？

“CSR”とはCorporate Social Responsibilityの頭文字をとった表現で、日本語では「企業の社会的責任」と一般的に言われます。この言葉自体は新しく海外から来たものですが、日本企業はこれまでも社会に対してさまざまな貢献を通して社会的責任を果たしてきました。アダプト・プログラムに参加することも、またCSRの一つといえるのではないのでしょうか。

企業の方にインタビュー

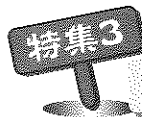
株式会社 帝国建設コンサルタント 岐阜支社

私たちは環境ISO活動の一環として、芥見南山の会社周辺の市道の美化・清掃活動に平成17年9月から取り組んでいます。

初年度は、隔月1回のペースで始めましたが、18年度からは毎月1回に増強して活動しています。活動2年目に入り、これからも地域への貢献と社員一人ひとりの環境意識の向上を目指して、この清掃活動を末永く継続し、実践していきたいと考えています。

(堀部 忠昭さん)





他のまちでもアダプト!

アダプト・プログラムは岐阜市だけの取り組みではありません。現在、300以上の自治体で導入されています。ここでは、他都市の取り組み内容について紹介します。

〔(社)食品容器環境美化協会パンフレットより抜粋〕

CASE1 神奈川県鎌倉市……若宮大路さわやかサポーターズ

歴史的景勝地で新しいまち美化の取り組み

先客万来、ごみ遠来 ●年間1,800万人もの観光客が訪れる鎌倉。ごみの散乱が多く、商店や住民の悩みのタネであった。そこで、市民団体と鎌倉市がアダプトの共同プロジェクトを設立し導入へ。サポーターズの清掃エリアは若宮大路。かの源頼朝によってひらかれた、市のシンボルロードである。

「未来を」育てます ●沿道の小学生が「総合学習」の一環として参加。清掃時にまちの歴史を学ぶプログラムなどのイベント性も加味した。「勉強にもなって楽しい」と大好評で、以後、恒例参加へ。

ワンランク上へ ●下(道路)をきれいにしたら、次は上(樹木)。景観を維持するだけでなく、例えば園芸業者とタイアップして美観をいっそう向上させていきたい、これが次の目標である。



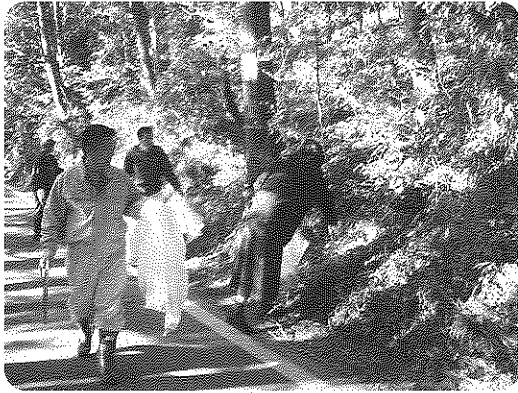
CASE2 徳島県名西郡神山町……クリーンアップ神山会議

「町おこし」として、市民が率先

日本版アダプト第一号 ●プログラムの発起人が、米国西海岸でアダプトを「発見」。1997年、徳島県の振興計画に呼応し、市民サイドから県へ導入提案。提案のかたわら、自ら神山町への説明を重ねて、アダプト・プログラムを立ち上げた。以後、全県をあげての美化プロジェクトへと発展していく。

コンセプトは「継続性」 ●「くたびれることはしない」が、神山版アダプトの神髄。清掃区間は1団体2km。実施は隔月1回(毎月ではくたびれる)。基本活動(清掃のみ)と美化活動の二本立てにし、後者を任意参加とする。また回収ごみはアダプトに限り、4分類でOKとするなど、継続性をメイン・コンセプトに。

まちづくりの練習問題●市民、行政それぞれが互いにどう働きかけ、連携し、協働できるのか？を初歩から学んでいくのにピッタリの練習問題、それがアダプト・プログラムに他ならないと、発起人は今改めて語る。



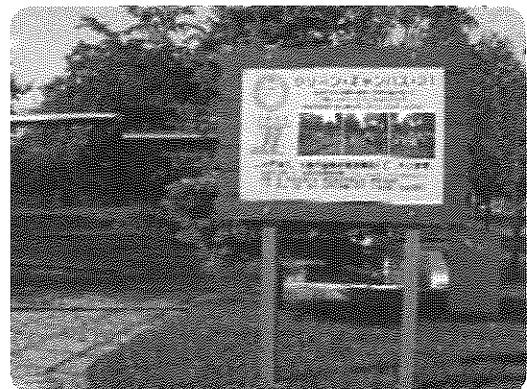
CASE3 北海道帯広市……クリーン・キャンパス・21実行委員会

青年会議所と自治体が協働で立ち上げる

ほっかいどう第一号●北海道南東部、東京23区に匹敵する広大な帯広市。市内の青年実業家で組織される(社)帯広青年会議所(以下JC)が、道内初のアダプト・プログラムを立ち上げた。以前から帯広JCは、市内の小学生を対象とした環境教育プログラムを熱心に推進。2000年9月には、アダプトの前身「クリーンとかち大作戦」を取行。十勝20市町村によるキャラバン隊が清掃・PR活動にいそしんだ。

2000年のハネムーン●そんな帯広JCが、ISO14001を取得するなど環境問題に敏感な帯広市と、アダプト導入に向けてジョイントしたのは2000年11月。すぐさま協働で実行委員会を発足させる。

本業を犠牲にしても●帯広版アダプトのユニークな点は、あくまで「民間パワー」。実行委員会を組織・運営したのも全て彼らJCメンバー。みな「本業」をもつ身の面々が、なぜ、これほどの時間とエネルギーを注ぎ込むのか？その商業的メリットは？答えは実にピュアかつシンプル。「街をきれいにすること以外、メリットは一切ありません」。



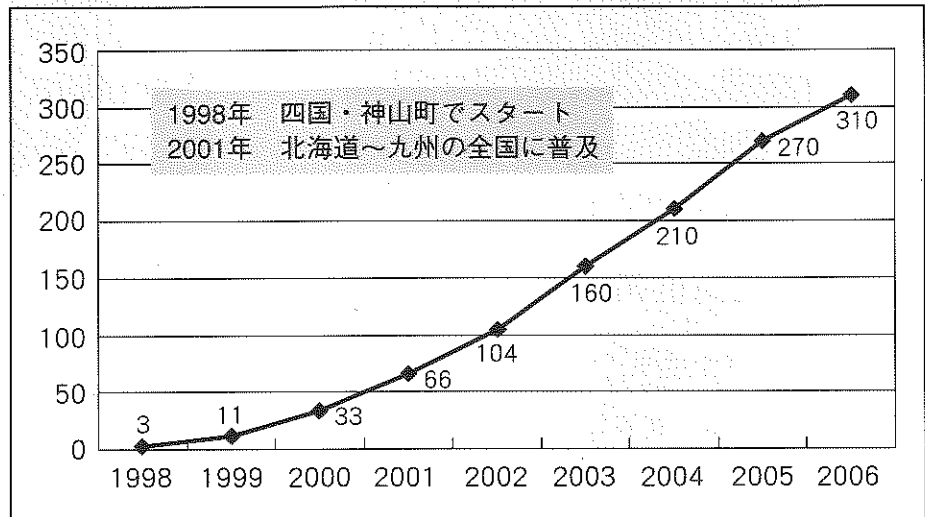
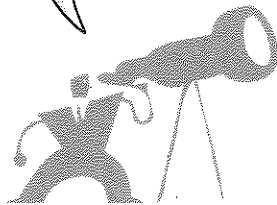


全国ではどのくらい活動しているの？

アダプト・プログラムは新しい都市美化の仕組みとして、急速に全国に広がっています。それでは、全国の活動状況について、具体的に見てみましょう

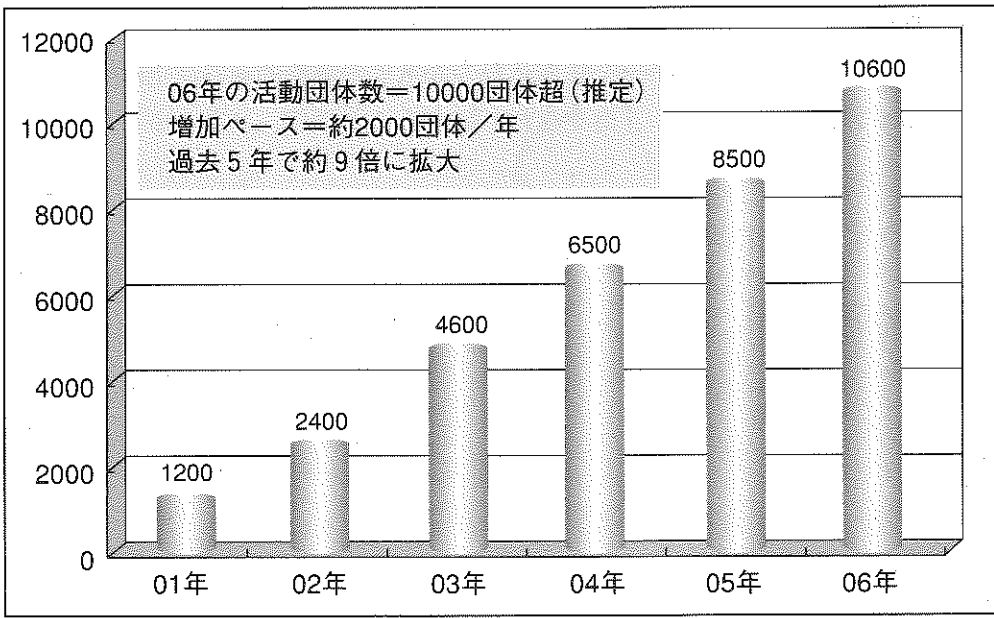
アダプト・プログラムの普及軌跡

岐阜市がモデル事業を始めた平成15年は160自治体だったのが、今では2倍近くになっているね

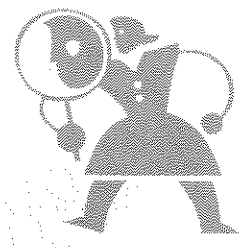


2006年12月末稼働プログラム=310 (推定)
⇒全国市町村の約15%がアダプト・プログラムを導入
⇒人口2万人以上の市町村の約30%が導入

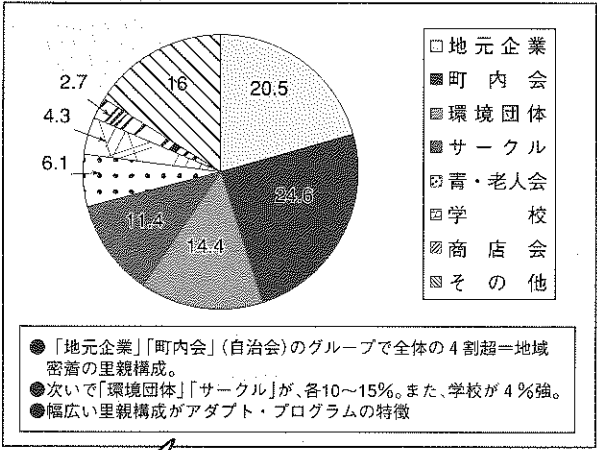
日本のアダプト・プログラム活動団体数の推移 2006年9月導入自治体調査



岐阜市では36団体の皆さんが活躍しているよ

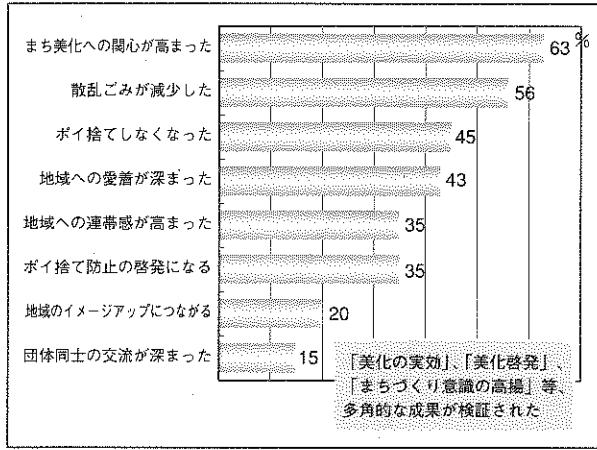


アダプト・プログラム参加団体構成 2006年9月導入自治体調査



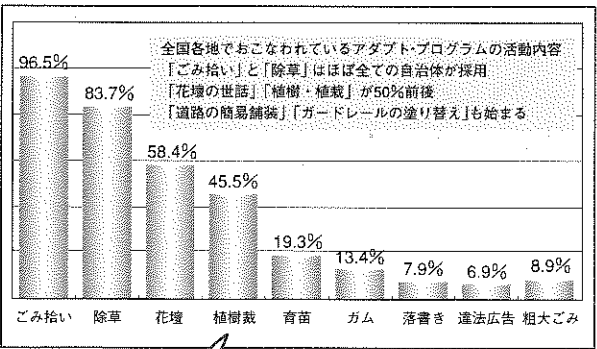
岐阜市でも、自治会の皆さんの活動が中心となっているよ。若いみんなもぜひ、参加してみよう。

アダプト・プログラムの導入効果(参加団体の声) 2005年8月調査



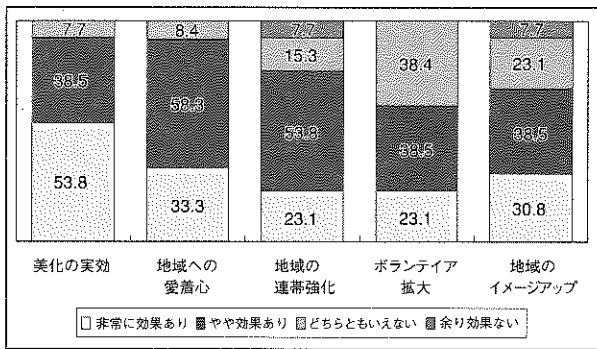
アダプトは単なる清掃活動を超えて、まちづくりへと繋がっていることが分かるね。

アダプト・プログラム 市民の活動内容 2006年9月導入自治体調査



全国では、様々な活動が行われているね。今後も新たな展開がありそうだよ。

アダプト・プログラムの導入効果(導入自治体の評価) 2006年9月調査



広がっています アダプトの輪

平成15年度にモデル事業としてスタートした“ぎふまち育て隊”も地域の皆さんとともに成長し、その輪は市内全域に着実に広がっています。



ニューエントリー

新しく8つの団体が“ぎふまち育て隊”に加わりましたので、ご紹介します。

グループSAKURA

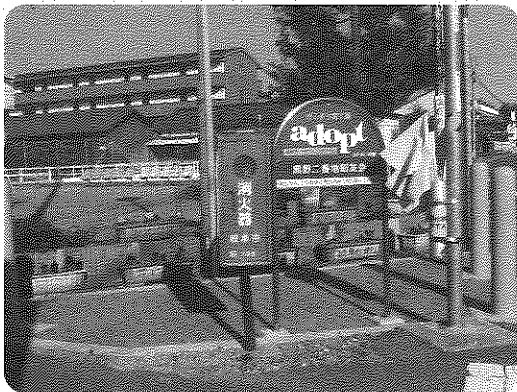
私たちが住んでいる桜台は1～8丁目までの広い高台にある団地です。法面には桜が植えられて、花の季節には夜桜の宴が見られるようなところでした。ところが年1回行われていた各町内による法面の草刈が高齢化のために出来なくなりました。

年1回の草刈でも雑草の勢いは凄いのには野放しになると大変です。以前より通学路の雪どけをしていた人たちが通学路の雑草だけでも、と始めた草刈がきっかけで現在は5名のメンバーで毎月第1と第3日曜日の午前中に活動しています。

私たちは少ない人数で取るに足りないような活動ですが、楽しんでやっています。



黒野二番地昭友会



黒野二番地(6町内)の有志が集まり、地域の花かざりや防犯パトロールをしています。毎年4月の第1日曜日には本みこし・こどもみこしを担いでいます。それだけではなく、地域のために何かできないかということで始めました。

県の「花の都ぎふ」花かざりコンクールに第1回から応募しています。手作りのプレート・看板などを製作して公園や水路、城跡に取りつけ地域の「安全・安心まちづくり」に役立てばさらに良いな、と思い活動しています。地域の防犯意識が高まり、パトロールも盛んになりました。

ハートフルスクエアG

ハートフルスクエアG(岐阜市生涯学習・女性センター、体育ルーム、図書館分館、消費生活センター)では、開館以来、生涯学習拠点施設として、地域とともに市民協働を推進するため、施設周辺の清掃活動に取り組んできました。

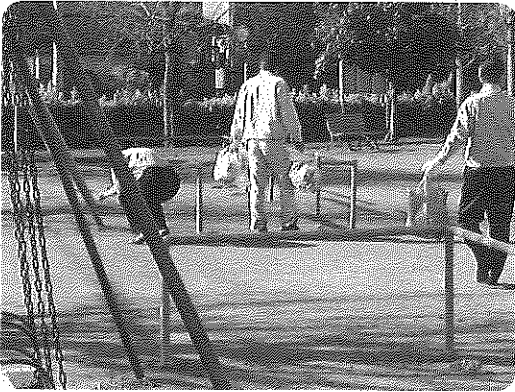
市民のための施設に勤務する職員として、「施設周辺の美化は自分たちの手で」を合言葉に、岐阜市ぎふまち育て隊(アダプト・プログラム)事業に参加し、毎朝、施設南側の通路、植え込み及び自由通路の清掃活動を行い、周辺環境美化及び施設利用者の美化に対する意識啓発に取り組んでいます。



ニューエントリー

新しく8つの団体が“ぎふまち育て隊”に加わりましたので、ご紹介します。

中央エンジニアリング株式会社



建設コンサルタントという仕事を通じてまちづくりに貢献させて頂いています。その中で何か社会貢献できないかと考え、平成14年から柳森公園と周辺道路の清掃活動に取り組んでいます。

活動開始から5年経過し、アダプト・プログラムと出逢い、平成17年に登録させていただきました。その後の活動も毎月実施していますところ、設置していただいたサイン・ボードの効果もあり、最近では近隣住民の方から温かいお言葉も頂けるようになりました。

私どもの活動を見て、最近ではごみの量も減ったように感じます。今後も地域のボランティア活動として継続していきたいと考えています。

清水川河川敷クリーン隊

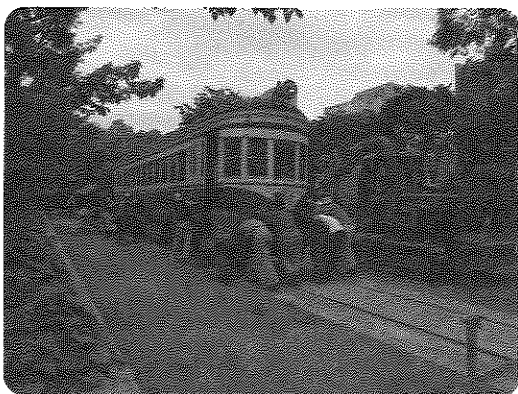
平成15年頃からタバコのポイ捨てやごみの散乱が気になり美化、清掃活動に取り組んでいました。

現在5人で活動を行っています。以前からタバコの吸殻やタバコの外箱、キャンディの袋等が投げ捨てられて、嘆きながらも、結果がすぐでる(きれいになる)ので、やりがいがあります。これからも「この付近はきれいだね」「癒されるね」と皆さんに喜んでいただけるよう美化活動を継続していきたいと思えます。



丸窓電車を保存する会

平成17年3月末で廃線となった名鉄揖斐・岐阜市内・美濃町(田神線を含む)の3路線は明治・大正時代(一部昭和初期)から沿線市町村の発展を支えてきました。在籍した多彩な車両の中でも、特に3路線を広範囲にわたって駆け抜けたモ510形は、車体のカラーから「赤白電車」、戸袋に楕円形の窓を持つことから「丸窓電車」の名前で親しまれ、岐阜で生まれ、岐阜で育ち、岐阜で最期を迎えたという岐阜のチンチン電車を代表する車両でした。今回沿線の拠点として岐阜市内の公共の場(金公園)に丸窓電車の車両を保存し、産業遺産として岐阜にチンチン電車が走っていたことの歴史認識を深め、電車をシンボルにしたイベントを通じて新しい文化・交流の発信地にしていくことを目指していきます。



スタッフの都合で不定期ですが、車両および周辺の清掃活動にあわせて月2回程度の一般公開、地域の行事等と連携し特別公開やイルミネーションなども実施しています。

ニューエントリー

新しく8つの団体が「ぎふまち育て隊」に加わりましたので、ご紹介します。

株式会社 帝国建設コンサルタント 技術センター

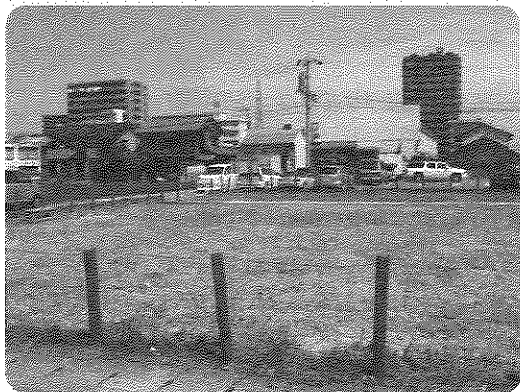
芥見南山の岐阜支社での岐阜版アダプト・プログラム「ぎふまち育て隊」への参画に続いて、平成18年8月から日光町に事務所を置く技術センターにおいても、近隣の日光公園とその周辺の市道について清掃美化活動を開始しました。

日光公園を活動対象としたきっかけは、社内での環境有益活動への盛り上がりはもとより、弊社の事業活動である測量で使用する三角点（測量の基準となる点）が設置されていることも、大きな一因です。

活動は、社員20数名が参加し、2ヶ月に1回、月初めに行っています。清掃してみると毎回のようによく多くのゴミを収集し、改めて公共の場の利用のマナーの悪さが感じられます。我々の活動を継続して実践することによって、ゴミのポイ捨てがなくなり、地域住民が快適に公園を利用できることを願っています。また、我々も活動の度に、ゴミ問題について、リデュース・リユース・リサイクルの3Rの重要性を再認識しています。



茜部菱野3丁目自治会・子ども会

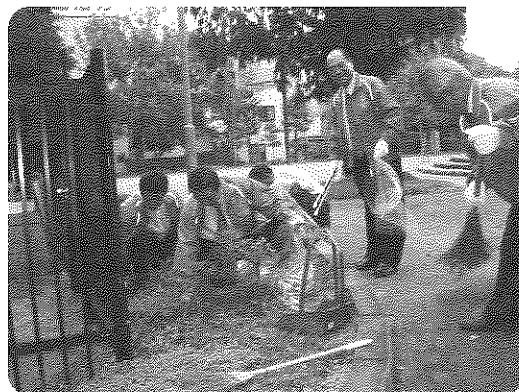


平成14年4月に茜部公民館が移転して跡地になった場所に、つる・雑草が繁茂していたので地元のために有効活用し、併せて周辺道路の清掃活動を行うことにしました。平成18年4月から自治会・子ども会が協力して、石・つる・雑草の除去を行っています。

岐阜南ライオンズクラブ

岐阜南ライオンズクラブは、1958年34名にて結成され、現在は会員数114名で、献血運動・地域の清掃活動など奉仕活動をしている団体です。

今回、アダプト・プログラムの存在を知り、当クラブの活動で何かお役に立てればと思い、参加しました。岐阜南ライオンズクラブでは、アダプトを行っている美江寺公園付近に植樹等（環境保全、CO₂削減）が出来たらと考えています。

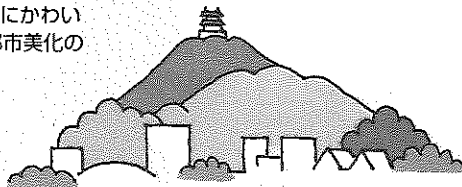


岐阜版 アダプト・プログラム

“ぎふまち育て隊” やっています。

あなたも
参加してみませんか

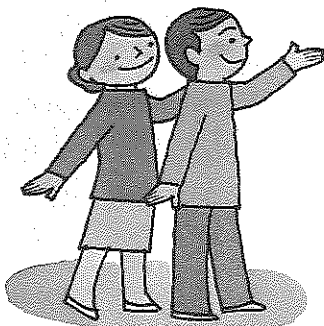
●アダプト・プログラムとは、市民が道路・河川などの公共の場所を、わが子のようにかわいがり面倒をみる(清掃活動など)、都市美化のしくみです。



都市美化の対象

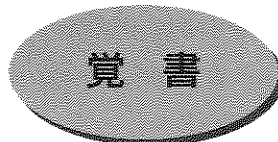
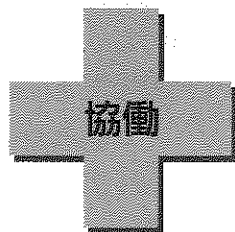
公共の場所(駅前、繁華街、道路、公園、河川など)

アダプト(=adopt)には、英語で「養子縁組をする」などの意味があります。



市民・地域企業など

市民の役割
・清掃・美化活動



岐阜市と活動団体が締結



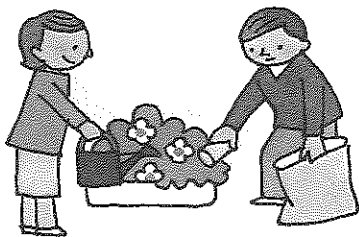
岐阜市

岐阜市の役割
・傷害保険への加入
・アダプト・サインボードの設置
活動団体の名前などを明記したアダプト・サインボードを掲出することで、活動団体には自覚とやりがいを、市民には都市美化の啓発となります。



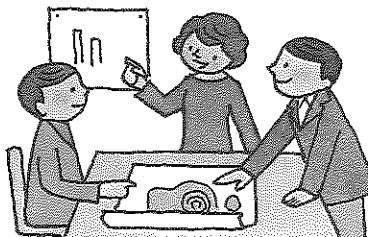
アダプト・プログラムの3パターン

一般型アダプト・プログラム



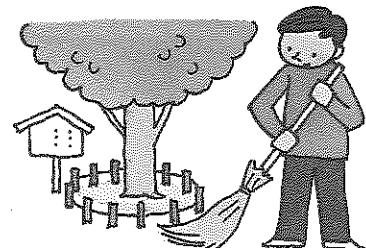
〔例〕・定期的に道路や河川などの清掃活動をしている場合。
・毎日、街路樹と花壇に水やりし、周辺の道路を清掃している場合。

創造型アダプト・プログラム



〔例〕・市と協働で、公園などを企画し、完成後、美化や管理などの活動を行う場合。

文化財型アダプト・プログラム



〔例〕・民間敷地内の町のシンボルを、地域住民で清掃している場合。所有者等と活動団体の間で、まず覚書を結びます。